

## こども園なかよし 第4回発表会

11月6日（土）、こども園なかよしにおいて第4回発表会が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、第一部・第二部の入れ替え制での開催となりました。

0～3歳児による第一部は3歳児のあいさつで幕を開け、最後は「3匹のこぶた」をかわいらしく演じていました。

4・5歳児による第二部では、4歳児の元気なダンスから始まり、最後は4・5歳児の合奏と合唱が披露されました。

保護者が見守る中、一生懸命練習したダンスや劇、合奏などを披露し、会場内は笑顔と拍手に包まれていました。



### こども園なかよしハロウィン

10月29日（金）、こども園なかよしにおいてハロウィンイベントが行われました。自分で作った衣装や小道具を身につけ、ステージで披露しました。らいおん組の笹木柗志さんは「マントデビルの衣装に毛糸を通すことが難しかったけれど、うまく作れて良かったです」とお気に入りの衣装を着てハロウィンを楽しんでいました。



### 学校給食へ令和3年産米を贈呈

10月29日（金）、農村センターにおいてJAピンネブランド米生産組合より令和3年産「ゆめぴりか」と「ふっくりんこ」が浦臼町へ寄贈されました。

同組合の小野康副組合長は「2品種とも北海道を代表するブランド米。農家の方は、皆さんに食べてもらいたいという気持ちで一生懸命作っています」と話していました。



### 防火ポスターコンクールで3名入賞

砂川地区広域消防組合管内（砂川市・奈井江町・浦臼町・上砂川町）の小学校に通う児童を対象として行われた「防火ポスターコンクール」で、浦臼小学校6年生の村上秀斗さん、3年生の栗野愛菜さん、小田双葉さんが入賞しました。入賞作品は、町内消火栓に掲示され、防火・防災を呼びかけていました。



### 地域貢献事業で感謝状贈呈

地域貢献事業として国道275号浦臼市街と道道浦臼停車場線街灯52機の清掃をしていただいたことに対する感謝状が、11月1日（月）、東邦電設株式会社（旭川市）へ贈呈されました。



### ソーセージ作りに挑戦

11月11日（木）、農村センターにおいて「ソーセージ作り体験教室」が行われました。16名の参加者は講師の助言を受けながら、ソーセージ作りに挑戦しました。秋保義幸さんは「思っていたより簡単に作ることができた。普段スーパーに売っている肉や調味料があれば作ることができるので、今度作ってみようと思う」と笑顔で楽しんでいました。



### 駅前に多世代交流施設建設や遊具設置を提言

JR札沼線廃線に伴い、浦臼駅周辺整備の検討を進めている検討委員会（土橋委員長）から同事業についての提言書が、11月4日（木）、川畑町長に手渡されました。

提言書の主な内容は、町民が自由に集い交流できる空間「多世代交流施設」の建設や遊具設置などの意見がありました。

土橋委員長は「委員会では、子どもから高齢者まで幅広い世代が集まる施設にして欲しいという意見が多かった。その為にはどうするか検討を重ねた。今後に期待したい」と話していました。

**ゴミは、分別して出しましょう!!**